



地域ぐるみ「あいさつ・声かけ・見守り運動」 住良自治協

# 運動推進標語とポスター決定

最優秀賞 小学生の部3名 一般の部1名

## 「あいつで みんなのきもち げんきわく」 「あいつで 笑顔ひろがる 八本松」

櫻井暁士さん作  
八小2年生

下野美美子さん作  
八本松南2丁目



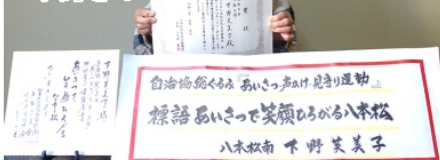
### 全校朝会

小学生の部  
最優秀賞に選ばれた  
児童の皆さん

左から 堀向さん 櫻井さん 橋本さん  
ポスターは3・4面に掲載

八本松住民自治協議会(会長 土久岡章治)は、今年度の最重要活動「あいさつ・声かけ・見守り運動」を地域ぐるみで推進するため標語やポスターを広く募集し、その選考が終わり優秀作品を表彰した。

一般の部  
最優秀賞に  
選ばれた  
下野さん



小学生の部では、標語に19人・34作品、ポスターに12人・12作品と多くの児童から応募があり、いずれも立派な作品で全員優秀賞以上に選ばれた。なかでも、2年生の櫻井暁士さん(標語の部)、3年生の橋本空汰さん(ポスターの部)、6年生の堀向杏さん(ポスターの部)の3名は最優秀賞に選ばれ、5月12日の全校朝会(校内の特設スタジオから表彰の状況が全教室に生配信)で入賞者を代表し、土肥校長先生から賞状と副賞(図書券)を受け、校長先

生のコメントとともにその作品が紹介された。受賞した3名に感想を聞くと、「大変うれしいです」、「皆があいさつをして、元気になるような町になればいい」、「みんな笑顔で挨拶をして、元気で仲のいい町になればいい」と笑顔でこたえてくれた。

また、一般の部は、27人・51作品の標語が応募され、最優秀賞に下野美美子さん(南2丁目)、優秀賞に大久保麻里さん(西4丁目)、村上勢津子さん(南7丁目)、松垣千鶴枝さん(南2丁目)の皆さんが選ばれた。最優秀賞に選ばれた下野さんに感想を聞くと、「ご近所のお誘いで応募しました」、「孫の助言でいい句が作れました」と地域や家族の絆のありがたさを語ら

れた。なお、最優秀賞に選ばれた櫻井さんと下野さんの標語は車等のステッカーや横断幕に使用され、橋本さんと堀向さんの作品は八本松の要所に掲示されるポスターに使用される予定。(3・4面掲載) ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。



手話であいさつしてみませんか  
八本松地域センター玄関にイラストで手話の挨拶

八本松住民自治協議会(会長 土久岡章治)は、このほど八本松地域センターの玄関ホール正面に「ろう者の方とのコミュニケーション」がとれるよう手話の方法をイラストにしたボードを掲載した。内容は、「おはよう」、「ありがとう」等「あいさつ・声かけ・見守り運動」を進める基本的な言葉。手話サークルで手話を学ぶろう者の方のサポートに尽力されている牧野福久江さん(八本松西五丁目)は、「障害者の方にとって嬉しい情報です。これから色々な手話ボードが増えるといいですね」とこの運動に期待を寄せていた。

本日の催し物 5月14日(金)